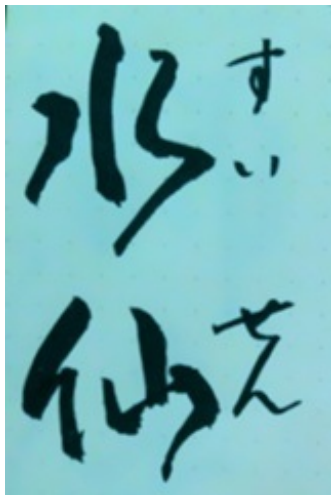


この本について

書いてるときに11月を抜かしてしまったことに気づきましたが
季節を先取りで、12月の花、すいせん（水仙）の花言葉を掲載します。

すいせんは、色は白いイメージ。でも、黄色いのもメジャーなようです。
白色と黄色で花言葉が違うようで。
ここでは、白いすいせんの花言葉を載せます。



恒例、Wikipediaによると、水仙の原産地はスペイン・ポルトガルだそうです。

日本では、ニホンズイセンが古く中国から渡来したそう。
越前海岸の群落が有名。

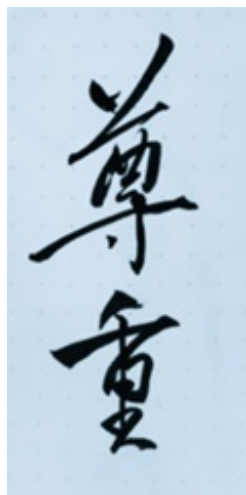
関東の街中では、あまり見かけないと思います。
釣鐘のような形がかわいらしい花だなと思います。



神秘。

個人的には神秘的な花 というイメージはないですが、
神秘。

何か逸話があるのかも。



尊重。

どちらかというと、尊重のイメージの方がしっくりくる。

白いイメージ。

おわりに

本の紹介にも書きましたが、月1回のペースで、3人～6人くらいで集まって物づくりをしています。

私の書道もリアルなものにしていけたら良いなあと思います。

今回も閲覧ありがとうございます。

11月を抜かしてしまいましたが、12月、「師走」。

自分の中では、和尚さんも走り回る忙しさのため、師が走るで「師走」と覚えています。

今年も残り数ヶ月。

花を含めて自然と触れ合える機会を増やしていきたいと思います。

まずは、12月くらいに街で水仙を探してみよう。